

# 5学年 国語科 授業計画

## ◆ 教科の目標

国語を適切に表現し正確に理解する能力を育成し、伝えあう力を高めるとともに、思考力や想像力及び言語感覚を養い、国語に対する関心を深め国語を尊重する態度を育てる。

## ◆ 評価の観点

- ・ 国語に対する関心を持ち、計画的に話し合ったり、適切に書いたり、幅広く読書したりしようとする。
- ・ 目的や意図に応じ、考えた事や伝えたい事などを的確に話したり、相手の意図を考えながら聞いたりする。
- ・ 目的や意図に応じ、考えたことなどを筋道を立てて文章を書く。
- ・ 目的に応じ、内容や要旨を把握しながら読む。
- ・ 音声、文字、語句、文や文章、言葉遣いなどの国語についての基礎的な事項について正確に理解している。
- ・ 書写では、文字の形、大きさ、配列。毛筆では、点画の筆づかい、文字の組み立て方、字配りなどを理解して文字を正しく書く。

## ◆ 評価の方法

学習態度 発表 ノート テスト 作品 音読 情報収集 プリント

## ◆ 学期ごとの学習内容と学習のポイント

	学習すること	学習のポイント
前 期	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ だいたいぶ だいたいぶ(物語)</li> <li>○ 水のこころ(詩)</li> <li>○ 山頂から(詩)</li> <li>○ 伝え合おう、五年生でがんばりたいこと</li> <li>○ 動物の体(説明文)</li> <li>○ ちかい(物語)</li> <li>○ ニュースを伝え合おう</li> <li>○ 毛筆「笛」「馬車」「すばる」「花さく町」</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 表現の工夫を考えたり心情や情景を想像したりしながら、朗読の工夫をする。</li> <li>・ 自分の思いや考えを聞き手に分かりやすく伝える工夫をして話したり、話し手の考えをとらえながら聞いたりする。</li> <li>・ 意見を支える効果的な事実や資料を集め、自分の意見が明確になるように書く。</li> <li>・ 文章の仕組みを考えて、書かれていることを読み取る。</li> <li>・ 出来事や人物の心情に注意して物語の流れをとらえ、最も強く心に残ったことを自分の言葉でまとめる。</li> <li>・ 取材したことや考えたことがはっきり伝わるように組み立てを工夫して話したり、話し手の話し方の工夫に注意しながら聞いたりする。</li> </ul>
後 期	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ マザー・テレサ(伝記)</li> <li>○ 森林のおくりもの(説明文)</li> <li>○ 考えをまとめて書こう</li> <li>○ インスタント食品とわたしたちの生活(説明文)</li> <li>○ 注文の多い料理店(物語)</li> <li>○ 昔話をしょうかいしよう</li> <li>○ 毛筆「進め」「出発」「新しい星」</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 伝記から人物の生き方や考え方を読み取り、自分の考えをまとめて紹介し合う。</li> <li>・ 題名やのべ方の工夫に注意して筆者の考えを読み取り、環境問題に関心を持つ。</li> <li>・ いろいろな通信手段の良さや問題点について自分の考えを整理し、筋道を立てて文章を書く。</li> <li>・ 文章の組み立てに注意して筆者の考えを読み取り、身近な生活の中の問題について理由や根拠を明確にして討論する。</li> <li>・ 表現の工夫や人物の心情の変化に注意して物語を読み、最も強く心に残ったことを紹介し合う。</li> <li>・ いろいろな昔話を読み、調べたり「語り」を工夫したりして昔話に親しむ。</li> </ul>



# 5学年 社会科 授業計画

## ◆ 教科の目標

社会生活についての理解を図り、我が国の風土と歴史に対する理解と愛情を育て、国際社会に生きる民主的、平和的な国家・社会の形成者として必要な公民的資質の基礎を養う。

## ◆ 評価の観点

- ・ 我が国の産業と国土の様子に関する社会的事象に関心を持ち、それを意欲的に調べることを通して、我が国の産業の発展と環境の保全の重要性について関心を深めるとともに、国土に対する愛情を持つとする
- ・ 我が国の産業と国土の様子に関する社会的事象から学習の問題を見いだして追及・解決し、社会的事象の意味を考え、適切に判断する。
- ・ 我が国の産業と国土の様子に関する社会的事象を的確に調査したり、地図、統計などの各種の基礎的資料を効果的に活用したりするとともに、調べた過程や結果を目的に応じた方法で表現する。
- ・ 我が国の産業の様子、産業と国民生活との関連及び我が国の国土の様子を理解している。

## ◆ 評価の方法

学習態度 発表 ノート テスト 情報収集

## ◆ 学期ごとの学習内容と学習のポイント

	学習すること	学習のポイント
前期	1 わたしたちの生活と食料生産 ○ 米づくりのさかんな庄内平野 ○ 水産業のさかんな枕崎市 ○ これからの食料生産とわたしたち	・ 毎日の食生活を支える農業や水産業について、各種の資料を活用しながら、食料生産に従事している人々の工夫や努力、運輸の働き、生産物の分布などを調べ、食料生産が国民の食料を確保する役割を果たしていることや、食料生産と自然環境との関わりなどについて考えるようにする。
	2 わたしたちの生活と工業生産 ○ 自動車をつくる工業	・ 便利で快適な国民生活を支える工業生産について、工業生産に従事している人々の工夫や努力、運輸の働き、各種の工業生産や工業地域の工業生産や工業地域の分布などを調べ、工業生産が国民生活を支える役割を果たしていること、その一方で、公害や貿易摩擦など様々な問題点もあることを考えるようにする。
後期	○ 工業生産と工業地域 ○ 工業生産と貿易 3 わたしたちの生活と情報 ○ 放送局の働き ○ 情報と社会	・ 情報産業を見学したり、各種の資料を活用したりして、情報産業に従事する人々の工夫や努力及び情報産業と国民生活の関わりについて調べ、情報が国民生活のためになくはならないものであること、情報産業は国民生活に多大な影響を及ぼしていることを理解するとともに、情報の有効活用の大切さについて考えるようにする。
	4 わたしたちの国土と環境 ○ さまざまな自然とくらし ○ わたしたちの生活と環境 ○ わたしたちの生活と森林	・ 地図その他の資料を活用して、気候条件から見て特色ある地域の生活、公害から生活環境を守ることの大切さ、森林資源の働きなどについて調べ、国土の環境が人々の生産や産業と密接な関係を持っていることを考えるようにする。

## 5学年 算数科 授業計画

## ◆ 教科の目標

数量や図形についての算数的活動を通して、基礎的な知識と技能を身に付け、日常の事象について見直しを持ち筋道を立てて考える能力を育てるとともに活動の楽しさや数理的な処理のよさに気付き、進んで生活に生かそうとする態度を育てる。

## ◆ 評価の観点

- ・ 数量や図形の性質や関係などに着目して考察処理をしたり、論理的に考えたりすることのよさに気付き、進んで活用しようとする。
- ・ 算数的活動を通して、数学的な考え方の基礎を身に付け、論理的に考えたり、発展的、統計的に考えたりする。
- ・ 小数や分数の計算が確実にでき、それらを用いるとともに、図形の面積を求めたり、図形の性質を調べたり、数量の関係などを表したり調べたりする。
- ・ 数量や図形についての感覚を豊かにするとともに、小数や分数の計算の意味、面積の求め方、基本的な図形の意味や性質及び数量の関係の表し方や調べ方を理解している。

## ◆ 評価の方法

学習態度 発表 ノート テスト プリント

## ◆ 学期ごとの学習内容と学習のポイント

	学習すること	学習のポイント
前期	○ 小数と整数	・ 小数と整数の仕組みを理解する。
	○ 小数のかけ算	・ 小数のかけ算の意味がわかり、計算をする。
	○ 垂直と平行	・ 垂直と平行の意味がわかり、作図する。
	○ いろいろな四角形	・ いろいろな四角形の特徴がわかり、作図する。
	○ 小数のわり算	・ 小数のわり算の意味がわかり、計算する。
後期	○ 図形の角	・ 図形の角の特徴がわかり、計算で求める。
	○ 図形の面積	・ 面積の公式がわかり、いろいろな図形の面積を求める。
	○ 分数	・ 分数の意味や表し方がわかり、たし算・ひき算をする。
	○ 円	・ 円周率の意味がわかり、円の面積を求める。
	○ 割合とグラフ	・ 割合の意味と百分率がわかり、グラフを読んだり書いたりする。
	○ 5年のまとめ	・ 5年生で学習したことを思い出し復習する。

# 5学年 理科 授業計画

## ◆ 教科の目標

自然に親しみ、見通しをもって観察、実験などを行い、問題解決の能力と自然を愛する心情を育てるとともに自然の事物・現象についての理解を図り、科学的な見方や考え方を養う。

## ◆ 評価の観点

- ・ 自然事象を意欲的に追究し、生命を尊重するとともに、見いだしたきまりを生活に当てはめてみようとする。
- ・ 自然事象の変化とその要因との関係に問題を見だし、条件に着目して計画的に追究し、量的変化や時間的变化をとらえ、問題を解決する。
- ・ 問題解決に適した方法を工夫し、装置を組み立てたり使ったりして観察、実験やものづくりを行い、その過程や結果を的確に表現する。
- ・ 生命は子孫に受け継がれて連続していることや、ものの状態は与える条件によって規則的に変化すること、気象現象や流水の働きには規則性があることなどを理解している。

## ◆ 評価の方法

学習態度 発表 ノート テスト

## ◆ 学期ごとの学習内容と学習のポイント

	学習すること	学習のポイント
前期	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 植物の発芽と成長</li> <li>○ 動物のたんじょう メダカのたんじょう</li> <li>○ 花から実へ</li> <li>○ わたしたちの気象台</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 種子の発芽や種子のつくり、養分について調べる。</li> <li>・ メダカを育て、雌雄の体の形や卵の中のようなすを観察し、魚の卵の中の変化やふ化のようすを調べる。</li> <li>・ カボチャの花について観察し、花のつくりの特徴に気づく。</li> <li>・ 気象情報を活用して天気の変化を調べ、天気の規則性をとらえる。</li> <li>・ 台風の進路や台風による降雨の特徴をとらえて、台風と暮らしとの関わりを考える。</li> </ul>
後期	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ てんびんとてこ</li> <li>○ 流れる水のはたらき</li> <li>○ もののとけ方</li> <li>○ おもりが動くとき おもりをふったとき</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ てこのつり合いの規則性を調べる。</li> <li>・ 流れる水には土や石などを削ったり、流したり、積もらせたりする働きがあることを観察する。</li> <li>・ ものが水に溶ける量には規則性があることをとらえ、溶けているものを取り出す。</li> <li>・ 振り子が1往復する時間は、振り子の長さによって変わることを捉える。</li> </ul>

# 5学年 図画工作科 授業計画

## ◆ 教科の目標

表現及び鑑賞の活動を通して、つくりだす喜びを味わうようにするとともに造形的な創造活動の基礎的な能力を育て、豊かな情操を養う。

## ◆ 評価の観点

- ・ 自分の思いを持ち、造形的な能力を働かせるとともに、自らつくりだすことや美しさなどを感じ取ることなど造形活動を積極的に楽しみ、喜びを味わおうとする。
- ・ 見たことや感じたことなどをもとに想像力を働かせ、主題の表し方など自分らしい表現の構想をしたり、デザインの能力を働かせて、つくりたいものの意図や美しさを考えるなど豊かな構想をする。
- ・ 表したい意図や周りの様子に関連づけながら、創造的な技能を働かせたり、造形感覚を生かしたりして、表し方を工夫する。
- ・ 造形作品などに親しみ、その美しさなどを感じたり、表し方のよさを感じ取ったり、味わったりする。

## ◆ 評価の方法

関心・意欲・態度 発想 技能 作品 鑑賞

## ◆ 学期ごとの学習内容と学習のポイント

	学習すること	学習のポイント
前期	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 自分の顔</li> <li>○ 自信をもって</li> <li>○ トローリ かたまれ</li> <li>○ ゲートをぬけてゴールイン</li> <li>○ 動くよ 動く 絵が動く</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 自分の顔の顔の特徴が表れるように、自分の顔を絵に表す。</li> <li>・ 日本の伝統的な美術の発想のよさや面白さを知る。</li> <li>・ 粘土を生かした活動を楽しみ、材料の面白さに気づく。</li> <li>・ 接着や飾りを工夫してゲームを作り、みんなでゲームを楽しむ。</li> <li>・ 両画面が交互に変化する効果を生かした形や色を考える。</li> </ul>
後期	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ ほって 刷って</li> <li>○ よく見てみると</li> <li>○ 曲げて ねじって</li> <li>○ 板を切りぬいて</li> <li>○ 心広がる場面</li> <li>○ 日本のアート</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 一版多色の方法を理解し、刷るごとにできあがる過程を楽しむ。</li> <li>・ 世の中にある不思議な見え方をする物に気づき、その面白さを楽しむ。</li> <li>・ 粘土を加工していく操作から、思いついた形を作品にする。</li> <li>・ 木のパーツを組み立ててできるジグソーパズルづくりを楽しむ。</li> <li>・ 物語から心を打たれ、そこから場面を構想する楽しさを味わう。</li> <li>・ 日本の伝統的な美術(アート)のよさや、現代的な意義について理解する。</li> </ul>

# 5学年 体育科 授業計画

## ◆ 教科の目標

心と体を一体としてとらえ、適切な運動の経験と健康・安全についての理解を通して、運動に親しむ資質や質や能力を育てるとともに、健康の保持増進と体力の向上を図り、楽しく明るい生活を営む態度を育てる。

## ◆ 評価の観点

運動領域	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 進んで運動の楽しさや喜びを求めるとともに、協力、公正などの態度を身につけ、健康・安全に留意して運動しようとする。</li> <li>・ 運動の特性に応じた自己の課題の解決を目指して、活動のしかたを考え、工夫している。</li> <li>・ 自己の能力に応じた課題を理解して、運動を行うとともに、運動の特性に応じた技能を身につけている。</li> </ul>
保健領域	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 心の健康やけがの防止について関心を持ち、自ら健康で安全な生活を実践するため、進んで学習に取り組もうとする。</li> <li>・ 心の健康やけがの防止について、課題の解決を目指して考え、判断している。</li> <li>・ 心の健康及びけがの原因とその防止について、課題の解決に役立つ基礎的な事項を理解し、知識を身につけている。</li> </ul>

## ◆ 評価の方法

活動の様子 実技の発表 学習カード テスト

## ◆ 学期ごとの学習内容と学習のポイント

	学習すること	学習のポイント
前期	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ マット運動</li> <li>○ 短距離走・リレー</li> <li>○ 鉄棒運動</li> <li>○ 水泳</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ できる技を上手にしたり、できそうな技に挑戦したりして楽しむ。</li> <li>・ いろいろなチームと競争したり、目標記録に挑戦したりして楽しむ。</li> <li>・ できる技を上手にしたり、できそうな技に挑戦したりして楽しむ。</li> <li>・ できる泳ぎ方で記録をのばしたり、できそうな泳ぎ方に挑戦したりして楽しむ。</li> </ul>
中期	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ スポーツテスト</li> <li>○ とび箱運動</li> <li>○ 保 けがの防止</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ できる技を上手にしたり、できそうな技に挑戦したりして楽しむ。</li> <li>・ けがの原因を考え、その防止につとめ、手当てのしかたを知る。</li> </ul>
後期	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ ダンス・短距離走</li> <li>○ 走り幅とび</li> <li>○ バasketボール</li> <li>○ 体力を高める運動</li> <li>○ 表現運動</li> <li>○ サッカー</li> <li>○ 保 心と健康</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 運動会に向けて練習する。</li> <li>・ 助走のスピードを生かして遠くへとび、友達と競争したり、記録に挑戦したりして楽しむ。</li> <li>・ 攻め方や守り方を工夫して、ゲームを楽しむ。</li> <li>・ 運動のしかたを工夫して、体力を高める。</li> <li>・ 自然の激しい様子などを、おどって楽しむ。</li> <li>・ 攻め方や守り方を工夫して、ゲームを楽しむ。</li> <li>・ 心の発達、心と体のかかわり、不安や悩みへの対処の仕方考える。</li> </ul>

# 5学年 総合的な学習の時間 授業計画

## ◆ 教科の目標

地域の学習素材から自ら課題を見つけ、自ら学び、考え、主体的に判断し、よりよく問題を解決する資質や能力を育てる。

学び方やものの見方を身につけ、問題解決に主体的、創造的に取り組む態度を育て、自己の生き方を考えたり進んで地域に関わろうとしたりする資質を育む。

## ◆ 評価の観点

- ・ 地域の学習素材を起点として、自ら課題を見つけ、見通しをもって課題を解決しようとしている。
- ・ 地域の環境や福祉・健康について調べることを通して、自分ができることを考えようとしている。

## ◆ 評価の方法

活動の様子 発言 発表 活動記録 作品 自己評価

## ◆ 学期ごとの学習内容と学習のポイント

	学習すること	学習のポイント
前期	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ もち米を育てよう (もち米、カボチャ)</li> <li>○ 石内の自然に触れよう</li> <li>○ 石内川クリーン作戦</li> <li>○ 平和について学ぼう</li> <li>○ 野外活動の準備をしよう</li> <li>○ パソコンの活用</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 農作業を体験しながら、作物の成長の様子を観察し記録する。</li> <li>・ 肥料や農薬について知り、環境問題を考える。</li> <li>・ 自然に恵まれた環境を生かし、自然に触れて活動する楽しさを味わう。</li> <li>・ 石内川にホテルや魚がたくさん住める環境を守るため、川のごみを取り除く活動を全校に呼びかけ、実施する。</li> <li>・ 戦争や原爆のことについて学び、平和について考える。</li> <li>・ 野外活動が充実するように、しおりを作るなど事前学習を行う。</li> <li>・ パソコンの扱い方に慣れる。</li> </ul>
後期	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 収穫して味わおう</li> <li>○ 稲わらを使って</li> <li>○ 楽園祭</li> <li>○ 石内の自然に触れよう</li> <li>○ 環境問題を考えよう</li> <li>○ 6年生を送ろう</li> <li>○ パソコンの活用</li> <li>○ 英語に親しもう</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 自分たちが育てた作物を収穫し、調理して味わう。</li> <li>・ 地域のお年寄りから、稲わらを使って様々な物を作る方法を学ぶ。</li> <li>・ 総合学習の取り組みを発表する。</li> <li>・ 自然に恵まれた環境を生かし、自然に触れて活動する楽しさを味わう。</li> <li>・ 地球環境の問題を知り、身近なところで自分たちに何ができるか考える。</li> <li>・ 卒業していく6年生に代わり、自分たちが新しいリーダーとして、全校集会を企画進行する。</li> <li>・ パソコンの扱い方に慣れる。</li> <li>・ 英語を聞いたり話したりして、英語に親しむ。</li> </ul>

平成20年度

5学年

道徳

授業計画

広島市立 石内小学校

◆ 教科の目標

一人一人の人格を尊重し、互いを思いやる心や認め合い支えあう態度を育てる。

- ・ 命を大切にすること
- ・ 根気よく最後までがんばりぬくこと
- ・ 仲良く助け合い励ましあうこと

5年重点目標

誰に対しても思いやりの心を持ち、相手の意見や立場を大切にする。

◆ 評価の観点

(1) 道徳の時間に関しては、数値などによる評価は行いません。道徳教育における評価は、教師が成長を見守りよりよく生きようとする努力を評価し、勇気づける働きをもつものです。授業中の児童の発言、生活の様子、日記、作文、心のノートなどで道徳性の共感的理解に努め、その結果を授業で生かすようにしています。

(2) 道徳性の評価は、広い視野に立って、多面的に長い目で多くの人々の協力を得て、いつも動的、発展的に評価します。